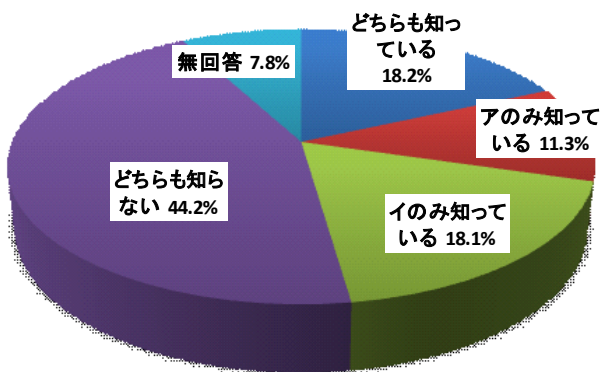


(9) 食品に関する認定・認証制度について

問12. 次の2つの県の食品に関する認定・認証制度をご存知ですか？（1つ選択）



(N = 1,253)

① どちらも知っている	18.2%
② アのみ知っている	11.3%
③ イのみ知っている	18.1%
④ どちらも知らない	44.2%
⑤ 無回答	7.8%

県版 HACCP を「知っている」と回答した人が 47.6% (H27 : 43.3%)、「知らない」と回答した人が 44.2% (H27 : 51.9%) という結果になり、前回の調査結果より認知度は上がっているが、まだ約半数以上の人をご存じでないという結果になりました。

ア



和歌山県食品衛生管理認定制度

より安全性の高い食品を消費者の皆さんに提供するため、食品製造・加工施設で取り組んでいる HACCP^(※)に基づいた衛生管理を県が評価・認定する制度です。

イ



和歌山県生鮮食品生産衛生管理システム認証制度

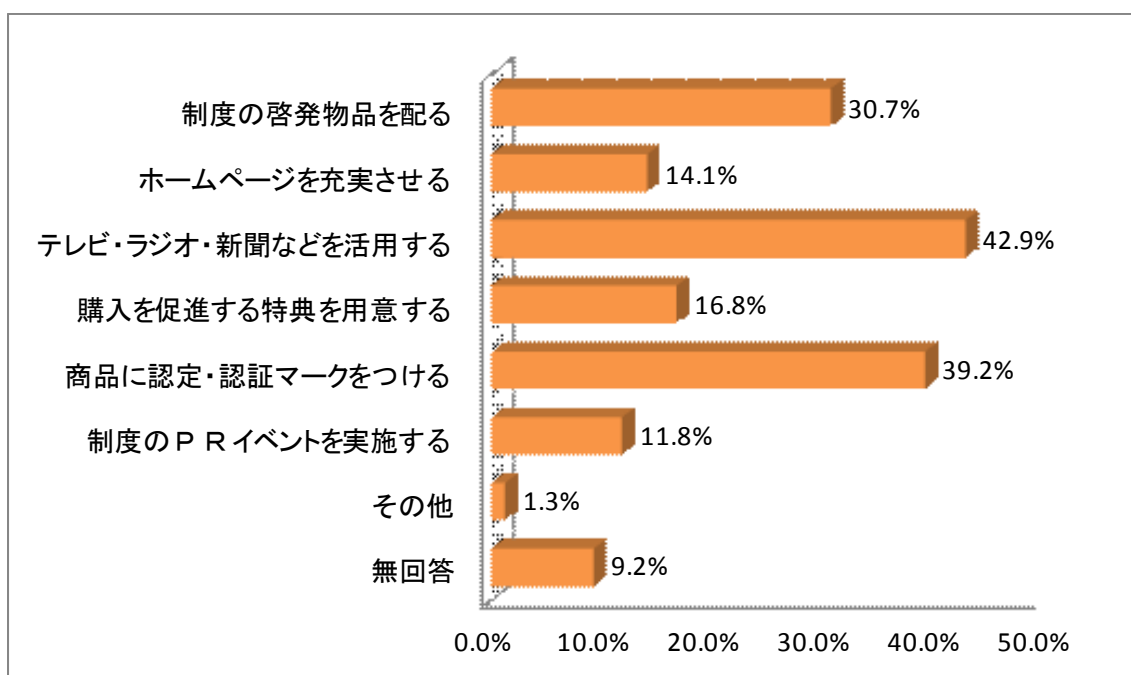
より安全性の高い生鮮食品（養殖魚、卵）を消費者の皆様提供するため、生産施設で取り組んでいる HACCPに基づいた衛生管理を県が評価・認定する制度です。

※HACCP（ハサップ）

安全で衛生的な食品を製造するための管理方法。

原材料の入荷から出荷までの工程における食中毒菌汚染や異物混入等をあらかじめ分析し、それを防ぐため、特に大切な工程を管理する食品の衛生管理手法です。

問13. 県の食品に関する認定・認証制度を知っていただくためには、どのようなことが必要だと思いますか？（2つ以内選択）



(N = 1,277)

多いものから順に、「テレビ・ラジオ・新聞などを活用する」42.9%、「商品に認定・認証マークをつける」39.2%、「制度の啓発物品を配る」30.7%という結果になりました。

問9の「利用しやすい情報の提供方法」でも、「テレビ・ラジオ」および「新聞・雑誌」は上位となっており、PRや情報提供にはこれらのメディアの活用が有効であると考えられます。

○項目「その他」の具体的な記述内容（その他意見等含む）

- 駅などでのチラシ、スーパーなどでのPRイベント（30代）
- 大手スーパーで説明会の実施（60代）
- お城やビッグホエールなどで食の祭典などをする。（40代）
- 学校、保育所、幼稚園など子どもに対して。（60代）
- 既存イベントでのブース展示等（30代）
- 市町村の文化祭での出展、スーパーやデパートでの販売（50代）
- 市報、県民の友を利用する、店頭でマークを大きく表示する。（60代）
- スーパーで認定商品を売るイベント（40代）
- 通行人の多い、例えば駅前とかで冊子やサンプル品を配るといいと思います。（60代）
- 認証を受けた施設の見学会（70代）